

狩猟鳥獣の生息状況等の概要(鳥類)

種名	生息状況等概要								種名	
	捕獲状況		分布状況			農業被害状況	絶滅のおそれ※1			特定計画 (作成県数)
	捕獲数のオーダー	捕獲数の内訳	傾向	出典	国RL		県RL掲載数			
1 カワウ	万	狩猟:20%、許可:80%	増	全国鳥類繁殖分布調査	- (漁業被害あり)			7	カワウ	
2 ゴイサギ	百	狩猟:22%、許可:78%	減	全国鳥類繁殖分布調査	-		1		ゴイサギ	
3 マガモ	万	狩猟:98%、許可:2%	微増	全国鳥類繁殖分布調査	-				マガモ	
4 カルガモ	万	狩猟:84%、許可:16%	増	全国鳥類繁殖分布調査	-				カルガモ	
5 コガモ	万	狩猟:97%、許可:3%	不明	全国鳥類繁殖分布調査	-				コガモ	
6 ヨシガモ	百	狩猟:100%	変化なし	全国鳥類繁殖分布調査	-		4		ヨシガモ	
7 ヒドリガモ	千	狩猟:99.8%、許可:0.2%	情報不足	第3回基礎調査	-				ヒドリガモ	
8 オナガガモ	千	狩猟:58%、許可:42%	変化なし	第2回、第3回、第6回基礎調査	-				オナガガモ	
9 ハシビロガモ	千	狩猟:58%、許可:42%	不明	全国鳥類繁殖分布調査	-		1		ハシビロガモ	
10 ホシハジロ	千	狩猟:46%、許可:54%	不明	全国鳥類繁殖分布調査	-		1		ホシハジロ	
11 キンクロハジロ	千	狩猟:42%、許可:58%	不明	全国鳥類繁殖分布調査	-				キンクロハジロ	
12 スズガモ	百	狩猟:43%、許可:57%	変化なし	第2回、第3回、第6回基礎調査	-				スズガモ	
13 クロガモ	百	狩猟:89%、許可:11%	情報不足	第3回基礎調査	-		3		クロガモ	
14 エゾライチョウ	百	狩猟:100%	増	全国鳥類繁殖分布調査	-	DD			エゾライチョウ	
15 ヤマドリ(コシジロヤマドリを除く)	万	狩猟:99.7%、許可:0.3%	増	全国鳥類繁殖分布調査	-	アカヤマ ドリのみ NT	6		ヤマドリ(コシジロヤマドリを除く)	
16 キジ	万	狩猟:97%、許可:3%	増	全国鳥類繁殖分布調査	ほぼなし		1		キジ	
17 コジュケイ	千	狩猟:99%、許可:1%	変化なし	全国鳥類繁殖分布調査	-				コジュケイ	
18 バン	百	狩猟:50%、許可:50%	減	全国鳥類繁殖分布調査	-		3		バン	
19 ヤマシギ(アマミヤマシギ除く)	百	狩猟:96%、許可:4%	微増	全国鳥類繁殖分布調査	-		7		ヤマシギ(アマミヤマシギ除く)	
20 タシギ	百	狩猟:99%、許可:1%	変化なし	第2回、第6回基礎調査	-		2		タシギ	
21 キジハト	万	狩猟:76%、許可:24%	変化なし	全国鳥類繁殖分布調査	-				キジハト	
22 ヒヨドリ	万	狩猟:72%、許可:28%	増	全国鳥類繁殖分布調査	横ばい				ヒヨドリ	
23 ニュウナイスズメ	千	狩猟:48%、許可:52%	増	全国鳥類繁殖分布調査	減		1		ニュウナイスズメ	
24 スズメ	万	狩猟:58%、許可:42%	変化なし	全国鳥類繁殖分布調査	減				スズメ	
25 ムクドリ	万	狩猟:8%、許可:92%	増	全国鳥類繁殖分布調査	微減				ムクドリ	
26 ミヤマガラス	百	狩猟:88%、許可:12%	情報不足	第3回基礎調査	横ばい				ミヤマガラス	
27 ハシボソガラス	万	狩猟:14%、許可:86%	微増	全国鳥類繁殖分布調査	横ばい				ハシボソガラス	
28 ハシブトガラス	万	狩猟:95%、許可:5%	増	全国鳥類繁殖分布調査	横ばい		1		ハシブトガラス	

「情報不足」とは、対象種の分布に関する情報が不足しており、分布域の変化が判断できない状態をいう。

「不明」とは、対象種の分布に関する情報はあるものの、もともと多い種ではなく分布域の変化が明らかでない状態をいう。

「被害状況」については、農林水産業や生態系等への被害が現状において明確に確認されていないものについては「-」とした。

「捕獲数の内訳」は、平成30年度の捕獲数をもとに記載した。

※1 国RL:「IVU」:絶滅危惧Ⅱ類(絶滅の危険が増大している種)、「NT」:準絶滅危惧(生存基盤が脆弱な種)、「DD」:情報不足(評価情報が不足している種)。

県RL掲載数…環境省第4次レッドリストのカテゴリーで絶滅危惧Ⅱ類以上に相当するものがあれば、その掲載数を記載

狩猟鳥獣の生息状況等の概要(獣類)

種 名	生息状況等概要											外来鳥獣としての性質	種 名
	捕獲状況		分布状況		農業被害 状況	森林被害 状況	人身被害 状況	資源利用 状況	絶滅のおそれ※1		特定計画 (作成県数)		
	捕獲数のオーダー	捕獲数の内訳	傾向	出典					国RL	県RL掲載数			
1 タヌキ	万	狩猟:20%、許可:80%	微減	タヌキ等中大 型哺乳類分布調査	横ばい	-	-	-				国内外来 (屋久島など島しょ部)	タヌキ
2 キツネ	千	狩猟:16%、許可:84%	減	タヌキ等中大 型哺乳類分布調査	-	-	-	-		4			キツネ
3 ノイヌ	十	狩猟:16%、許可:84%	情報不足	第6回基礎調査	-	-	-	-				国内外来 ※本来自然分布しない	ノイヌ
4 ノネコ	十	狩猟:38%、許可:62%	情報不足	第6回基礎調査	-	-	-	-				国内外来 ※本来自然分布しない	ノネコ
5 テン(ツシマテンを除く)	百	狩猟:84%、許可:16%	変化なし	第6回基礎調査	-	-	-	-	エゾクロ テンのみ NT	1			テン(ツシマテンを除く)
6 イタチ(オスに限る)	百	狩猟:77%、許可:23%	変化なし	第6回基礎調査	-	-	-	-		5			イタチ(オスに限る)
7 シベリアイタチ(長崎県対馬市の 個体群以外の個体群)	十	狩猟:33%、許可:67%	増	第6回基礎調査	-	-	-	-	EN			国内外来 (対馬以外)	シベリアイタチ(長崎県対馬市の 個体群以外の個体群)
8 ミンク	十	狩猟:15%、許可:35%、外来法:50%	増	第6回基礎調査	-	-	-	-				特定外来生物	ミンク
9 アナグマ	万	狩猟:9%、許可:91%	増	タヌキ等中大 型哺乳類分布調査	-	-	-	増		2			アナグマ
10 アライグマ	万	狩猟:2%、許可:34%、外来法:64%	急増	H29要注意鳥獣 生息分布調査	増	-	-	-				特定外来生物	アライグマ
11 ヒグマ	百	狩猟:5%、許可95%	増	第6回基礎調査、 H30中大哺乳 類分布調査	増	-	増	増	LP		1		ヒグマ
12 ツキノワグマ	千	狩猟:14%、許可:86%	増	第6回基礎調査、 H30中大哺乳 類分布調査	増	減	年による	増	LP	17	8(保護) 14(管理)		ツキノワグマ
13 ハクビシン	万	狩猟:5%、許可95%	増	H29要注意鳥獣 生息分布調査	増	-	-	-				外来鳥獣の可能性	ハクビシン
14 イノシシ	十万	狩猟:29%、許可:69%、指定管理:3%	増	R2全国のニホン ジカ及びイノシシ の生息分布調査	減	増	減	横ばい	LP	3	44		イノシシ
15 ニホンジカ	十万	狩猟:49%、許可:42%、指定管理:9%	増	R2全国のニホン ジカ及びイノシシ の生息分布調査	減	微増	-	増	LP	2	44		ニホンジカ
16 クリハラリス	万	狩猟:0.7%、許可:30%、外来法:70%	情報不足	第6回基礎調査	-	-	-	-				特定外来生物	クリハラリス
17 シマリス	-	許可:100%	情報不足	第6回基礎調査	-	-	-	-	エゾシマ リスのみ DD			国内外来 (北海道以外)	シマリス
18 ヌートリア	千	狩猟:8%、許可:60%、外来法:32%	増	H29要注意鳥獣 生息分布調査	横ばい	-	-	-				特定外来生物	ヌートリア
19 ユキウサギ	百	狩猟:24%、許可:76%	変化なし	第6回基礎調査	減	-	-	-					ユキウサギ
20 ノウサギ	千	狩猟:100%	変化なし	第6回基礎調査	減	増	-	-	サドフウ サギのみ	1			ノウサギ

「情報不足」とは、対象種の分布に関する情報が不足しており、分布域の変化が判断できない状態をいう。

「被害状況」について、農林水産業や生態系等への被害が現状において明確に確認されていないものについては「-」とした。

「捕獲数の内訳」は、平成30年度の捕獲数をもとに記載した。

※1 国RL…「NT」:準絶滅危惧(生存基盤が脆弱な種)、「DD」:情報不足(評価情報が不足している種)、「LP」:絶滅のおそれのある地域個体群(地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの)
県RL掲載数…環境省第4次レッドリストのカテゴリーで絶滅危惧Ⅱ類以上に相当するものがあれば、その掲載数を記載